

大山町ピッコロ・スクエア周辺地区都市計画素案に関する主な意見等

1 意見等の概要

(1) 募集期間

令和3年7月19日(月)～令和3年8月2日(月)

(2) 件数

11通

2 意見等の要旨

◎都市計画に関すること
●地区計画に関すること
(1) 経緯 ・地区計画策定状況(変更の経緯)がわかりにくい。
(2) 目標・方針 ・地震や火災が発生した際の避難や救助のために、狭い道路や行き止まり道路を解消することが必要である。災害に強いまちをつくってほしい。 ・駅から日大病院に向かうこの商店街を存続させるためにも、ぜひ地区計画の目標を達成してほしい。 ・商店街の西の核として、吸引力のある集客拠点を整備するとあるが、それについて知りたい。 ・補助第26号線の西側に人の流れを引き込み、交流とにぎわいを維持する拠点の形成について具体的に知りたい。
●第一種市街地再開発事業に関すること
・再開発事業に反対する。 ・自分の土地を区域に入れないでほしい。 ・準備組合が進めている「再開発事業」と都市計画素案にある「市街地再開発事業」との関係性について知りたい。
●都市計画手続き等に関すること
・素案説明会を開催せず、代替措置(動画配信など)だけでは説明不足である。説明責任を果たしていない。

◎都市計画以外に関すること

●再開発の事業計画に関すること

- ・大山西地区の象徴となる計画となることを希望する。
- ・大山地区にとってまちの活性化につながる計画を望む。
- ・補助 26 号線による商店街の分断に不安を感じていたが、交流・にぎわいを維持するための拠点が形成されることに安心した。
- ・平成 26 年 3 月に公表した「大山まちづくり総合計画」に即した都市計画事業が推進されることに賛成する。
- ・スピード感を持って、早く事業を進めてもらいたい。
- ・綺麗な公園ができれば、家族で散歩に出かけられる。緑の多い素敵な公園ができることを楽しみにしている。
- ・地域住民のための防災倉庫や避難所として使える場所があるとよい。
- ・再開発事業に反対する。(再掲)
- ・超高層ビル(タワーマンション)は負の遺産である。
- ・地権者だけの問題にせず、どのようなまちをつくっていくのか、事業そのものを区民全体にオープンにして行われることが必要である。
- ・自分の土地を区域に入れないでほしい。(再掲)
- ・日陰、ビル風、雨水対策、交通量の増加や道路拡幅による影響が懸念される。
- ・当該地区における具体的な目標と超高層ビル(タワーマンション)を計画することとなった具体的な経緯を知りたい。
- ・公有地の面積を知りたい。
- ・現在のハッピーロード大山商店街はそのまま残るのか。また、その場合のアーケードの取り扱いについて知りたい。
- ・B 敷地内の駐車場への出入りは補助 26 号線を利用することとなっているが、建物完成までに道路が完成しない場合どうするのか知りたい。
- ・広場と公園の使い分けについて、また、利用方法や管理主体について知りたい。
- ・現存店舗数や再開発ビルに入居可能な店舗数について知りたい。
- ・関係機関等との調整はしているか知りたい。
- ・500 戸を超える計画に見合う教育、保育、文化施設等の検討状況について知りたい。

●大山全体に関すること

(1) 大山のまちづくり

- ・クロスポイント地区と合わせて、大山地区が発展することが期待される。
- ・住民が多くなることで、商店街の活性化にも貢献できると思う。
- ・この計画は、ハッピーロード大山を中心に、大山の街を分断・破壊する。
- ・この地域の不燃化率、耐震化率の目標値並びに現状の値を知りたい。

(2) 補助第 26 号線の整備

- ・補助第 26 号線の用地買収率と事業が進まない理由を知りたい。